

事業報告書

工組・支部名 : 北海道電気工事業工業組合青年部・名寄支部
資料提出日 : 令和元年9月24日

1. 【事業名】 おしごと体験わくわくワークフェス・LED親子工作教室

2. 【実施日時】 令和元年9月22日

3. 【実施場所】 稚内市 中央アーケード街

4. 【提言書2016との適合性】 本事業に当てはまる項目番号と提言書ページ数をご記入ください
①人材育成と後継者育成 (P.5～) ②組合員の経営安定化の支援 (P.12～)
③技術・施工品質の向上と経営能力の向上 (P.16～)
④その他 (希望ある未来へ、業界連携強化・業界力向上)

◎項目番号 : ②、④

◎提言書ページ : P15、P19、P24

5. 【事業目的】 参加の子供たちに、普段さわることのできない電気の仕組みに触れて楽しんでもらうとともに、電気工事に対して興味をもってもらう。
また、地域に対して、業界として取り組んでいることをアピールし、社会的価値を高めることを目的とする。

6. 【事業内容】 電気工事体験 (わくわくワークフェス)
家形ランプ製作 (親子工作教室)

7. 【参加員数】 12名

8. 【外部協力者】 なし

9. 【事業総額】

10. 【事業の成果】 のべ人数 : 1,110名 (工事士体験 約300名)
工事士体験では、楽しみながら作業を体験してもらうだけでなく、小さなお子さんにも配線器具を自由に触ってもらう事で、電気工事に興味を持ってもらう事が出来ました。
工作教室では、工作に合わせて電気の仕組みや歴史を勉強していただき、また最近の停電のことも絡めてお話させていただくことで、電気に対する興味と、節電や使い方について考えていただくきっかけとさせていただく事が出来ました。
また、電気工事組合として参加することで、この業界、組合の活動をPRする事が出来ました。

11. 【反省点または工夫した点】

本年より体験の内容を新たな物に作り変えました。

一般の住宅にある配線器具を中心としたものにしたことで、より興味をもち楽しく体験していただけるようになったと思います。

また、年々、体験していただく人数も増加し、工作教室も定員に達し、お断りさせていただく方もいらっしゃいました。

親子で訪れる幼児から、小学校高学年まで会場を訪れる対象は、幅広いのですが、工事士体験は楽しんでいただくことが出来ました。

ただ、本年の親子教室の工作キットは、対象年齢が高めで親御さんやメンバーに大きな負担をかけてしまいました。

12. 【別添資料（写真・動画等）】

【稚内】北部電気工事業協同組合青年部は22日、稚内市中央一ヶ所にある旧大広で親子LED工作教室を開催した。今回は幼児から小学生までの親子20組が参加し、工作を通して電気の仕事や大切さを楽しみながら学んだ。

工作で大切さ伝える
北部電気工事業協同組合 青年部が親子対象教室



親子20組がLEDランプ製作に取り組んだ

同青年部では、2015年度からLED親子工作教室としてオリジナルランプ作りを実施している。22日に開かれた稚内青年会事務所主催の職業体験イベント「わくわくワークショップ」に合わせて開催した。

今回は、手芸用の素材クラフトバンドで作る家型ランプを企画。当日は同青年部から12人が参加し、工作指導を担当した。各工程の作業内容を丁寧に説明しながら、思いの色のクラフトバンドを選んでLEDランプを仕上げた。

講師を務めた品田新一

2019年
(令和元年)
9月26日
木曜日

HOKKAIDO
KENSETSU
SHIMBUN

発行所
北海道建設新聞社
〒000-0004 稚内市中央
北4条西19丁目1番地11

北海道建設新聞

部長は「工作教室を通して少しでも電気の大切さやありがたさに気付いてほしい。そのきっかけになればうれしい」と話し

楽しくつくろう!!
クラフトバンドで作る家型ランプ
LED親子工作教室

日時 令和1年9月22(日曜日) 開始13時半~
場所 旧大広2階(しんぎん向かえ)
参加費 無料
対象 小学校高学年程度
(保護者同伴であれば低学年以下でもOK!!)
定員 20組様

消費電力が少なく長寿命のLED
工作時間は約90分程です
完成したランプはお持ち帰りいただけます

北部電気工事業協同組合
TEL:0162-34-0326



NEXT FORWARD ~新たな時代に向け躍動する青年部~

